

TNTplus® 試薬



特長

TNTplus® 試薬は、バーコード付きバイアル試薬セットです。
このバーコードには、プログラム内容(測定方法, 測定項目, 検量線, 測定範囲)が記憶されています。
DR吸光光度計にセットするとバーコードを自動読み取りし測定します。
簡単操作で迅速な測定ができます。

○対象機種

DR2800/DR3900/DR5000/DR6000

○使いやすい試薬

TNTplus® 試薬は測定レンジが識別できるように色分けされたパッケージになっています。
パッケージには測定手順が分かり易くイラストで描かれています(英文)。

また、バイアルキャップの中に試薬が封入されているDosiCapなど、試薬を簡単に添加する工夫がされています(一部セット)。



○省試薬, 少サンプル量設計

省試薬, 少サンプル量設計になっており、使用後の廃液量も低減できます。

○DR吸光光度計での測定

TNTplus® 試薬をDR吸光光度計にセットすると、バイアルが回転しバーコードを読み取ります。
回転する間に10回測定し測定値を平均化して精度の良い結果を表示します。
また、ゼロ測定などの試薬ブランクの操作が不要です(一部の試薬を除く)。

○試薬のロットを自動認識

DR3900, DR6000では、試薬のロットを自動で認識することができ、測定データに反映することが可能となります。
試薬の管理もおこなえるDR3900, DR6000との組み合わせで、信頼性の高いデータをご提供します。

TNTplus® 試薬ラインナップ ①

分類	測定項目	P/N	当社コード	レンジ	測定範囲 (mg/L)	測定法	入数	毒劇	備考
無機物	亜硝酸性窒素	TNT839	HACH2823	LR	0.015～0.600 NO ₂ -N	ジアゾ化法	25	-	
		TNT840	HACH3953	HR	0.6～6.0 NO ₂ -N				
	アンモニア性窒素	TNT830	HACH2807	ULR	0.015～2.00 NH ₃ -N	サリチル酸塩法	25	毒	
		TNT831	HACH2808	LR	1～12 NH ₃ -N				
		TNT832	HACH2809	HR	2～47 NH ₃ -N				
	硝酸性窒素	TNT835	HACH2821	LR	0.23～13.5 NO ₃ -N	ジメチルフェノール法	25	劇	
		TNT836	HACH2822	HR	5～35 NO ₃ -N				
	全アルカリ度	TNT870	HACH4295	-	25～400 CaCO ₃	比濁法	25	-	
	遊離残留塩素	TNT866	HACH4107	-	0.05～2.00 Cl ₂	DPD法	24	-	
	遊離/全残留塩素	TNT867	HACH4956	-	0.05～2.00 Cl ₂				
	硫酸塩	TNT864	HACH3503	LR	40～150 SO ₄	比濁法	25	劇	
		TNT865	HACH3504	HR	150～900 SO ₄				
	りん酸 (および全りん)	TNT843	HACH2832	LR	0.15～4.5 PO ₄ (0.05～1.5 PO ₄ -P)	アスコルビン酸法	25	劇	全りんと共通の試薬 *分解操作*1 で、全りん測定が可能
		TNT844	HACH2833	HR	1.5～15 PO ₄ (0.5～5.0 PO ₄ -P)				
		TNT845	HACH2834	UHR	6～60 PO ₄ (2～20 PO ₄ -P)				
	りん酸	TNT846	HACH2831	-	5～90 PO ₄ (1.6～30 PO ₄ -P)	モリブデンバナジウム法	25	劇	

*1;分解操作にはリアクター(DRB200)が必要です。

TNTplus® 試薬ラインナップ ②

分類	測定項目	P/N	当社コード	レンジ	測定範囲 (mg/L)	測定法	入数	毒劇	備考
有機物	NEW 揮発性酸類	TNT872	HACH4294	-	50～2500 CH ₃ COOH	エステル化法	25	劇	分解操作 *1が必要
	COD	TNT820	HACH2814	ULR	1～60 COD	重クロム酸カリウム法	24	毒	ブランクバイアル付 分解操作*1 が必要
		TNT821	HACH2815	LR	3～150 COD		25		分解操作*1 が必要
		TNT822	HACH2816	HR	20～1500 COD		25		
		TNT823	HACH2817	UHR	250～15000 COD		25		
	COD (水銀フリー)	TNT825	HACH3952	HR	25～1000 COD		25	劇	分解操作*1 が必要
	全窒素	TNT826	HACH2824	LR	1～16 N	過硫酸分解法	25	毒	分解操作*1 が必要
		TNT827	HACH2825	HR	5～40 N		25		
		TNT828	HACH2826	UHR	20～100 N		25		
	NEW ケルダール窒素 (簡易)	TNT880	HACH4229	-	0～16 TKN	ケルダール分解法	25	毒	分解操作*1 が必要
	全りん (およびりん酸)	TNT843	HACH2832	LR	0.15～4.5 PO ₄ (0.05～1.5 PO ₄ -P)	過硫酸分解/ アスコルビン酸法	25	劇	りん酸と共通の試薬 測定結果は、りん酸(PO ₄)で表示されます。 測定値表示にて、化学種をりん(P)に変更します。 *変更方法は、本体取扱説明書を参照ください。
		TNT844	HACH2833	HR	1.5～15 PO ₄ (0.5～5.0 PO ₄ -P)		25		
		TNT845	HACH2834	UHR	6～60 PO ₄ (2～20 PO ₄ -P)		25		分解操作*1 が必要

*1;分解操作にはリアクター(DRB200)が必要です。

TNTplus® 試薬ラインナップ ③

分類	測定項目	P/N	当社コード	レンジ	測定範囲 (mg/L)	測定法	入数	毒劇	備考
重金属	アルミニウム	TNT848	HACH2806	-	0.02～0.50 Al	クロムアズロールS法	24	-	
	カドミウム	TNT852	HACH2811	-	0.02～0.30 Cd	カジオン法	25	劇	金属前処理試薬(TNT890)使用可 *1 カルシウム除去剤(TNT892)使用可
	鉄	TNT858	HACH4109	-	0.2～6.0 Fe	1,10 フェナントリン法	25	-	金属前処理試薬(TNT890)使用可 *1
	銅	TNT860	HACH3954	-	0.1～8.0 Cu	パソキュプロイン法	25	-	金属前処理試薬(TNT890)使用可 *1
	鉛	TNT850	HACH2819	-	0.1～2.0 Pb	PAR法	25	毒	金属前処理試薬(TNT890)使用可 *1
	ニッケル	TNT856	HACH2820	-	0.1～6.0 Ni	ジメチルグリオキシム法	25	劇	金属前処理試薬(TNT890)使用可 *1
	六価クロム および全クロム	TNT854	HACH2813	-	0.03～1.00 Cr	ジフェニルカルボヒドラジド	25	-	全クロム測定には、分解操作 *2 が必要
前処理 (金属用)	NEW 金属前処理試薬	TNT890	HACH3729	-	-	酸分解法	50	劇	TNT850/852/856/858/860用 *1 この試薬は、分解操作 *2が必要
	カルシウム除去剤 (カドミウム用)	TNT892	HACH3909	-	-	-	24	-	カドミウム(TNT852)用 カルシウムおよびマグネシウムの濃度 5000mg/Lまで処理可能
オプション	TNTplusブランクバイアル	TNT919	HACH4291	-	-	-	5	-	

*1;重金属は、溶解性金属です。

全金属を測定する場合は、分解が必要です。

金属の簡易分解用に、金属前処試薬(TNT890)を準備しています。

この試薬が使用できるのは、カドミウム(TNT852)、鉄(TNT858)、銅(TNT860)、鉛(TNT850)、ニッケル(TNT856)です。

また、この分解試薬をご使用いただく場合はリアクター(DRB200)が必要となります。

*2;分解操作にはリアクター(DRB200)が必要です。